

令和4年度第1回坂戸市総合教育会議議事録

会議の名称	令和4年度第1回坂戸市総合教育会議	
開催日時	令和4年6月23日(木)	開会：午後4時00分 閉会：午後4時57分
開催場所	坂戸市役所 301・302会議室	
出席者	構成員	○坂戸市長 石川 清 ○教育委員会 教育長 安齊 敏雄 教育長職務代理者 小川 一信 教育委員 蓼沼 康子 教育委員 松井 正樹 教育委員 毛利 陽子
	事務局等	○会議の事務局(教育委員会) 教育部長 宮崎 勝 教育部長 太田 國夫 次長兼社会教育課長 岡田 全弘 学校教育課長 小峰 大吾 教育総務課長 岡本 行弘 教育総務課課長補佐 藤野 陽介 教育総務課課長補佐 根本 隆史 ○市長部局 総合政策部長 楠本 圭司 次長兼企画調整幹兼政策企画課長 本多 崇
会議次第	1 開会 2 挨拶 3 協議事項 (1) いじめについて (2) その他 4 その他 5 閉会	
傍聴者	1名	
発言者	発言内容	
事務局	ただ今から、令和4年度第1回坂戸市総合教育会議を開会させていただきます。はじめに、石川市長より御挨拶をお願いいたします。	
市長	本日は、令和4年度第1回総合教育会議を招集させていただきましたが、お忙しい中御参集いただき、ありがとうございます。	

	<p>今回は、令和4年度になりましてから第1回目の総合教育会議となります。本市教育行政の様々な課題について今後も、教育委員会と連携して、教育行政を推進していくため、有効的な会議にしていきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。本日の会議では、いじめについて、ご協議いただきたいと思いますと考えております。教育行政における重要課題でありますので、慎重審議賜りますよう、よろしくお願いいたします。</p>
事務局	<p>続きまして、安齋教育長より御挨拶をお願いいたします。</p>
教育長	<p>坂戸市教育委員会を代表いたしまして、一言御挨拶を申し上げます。</p> <p>本日は、石川市長におかれましては、公務御多用の折、総合教育会議を開催していただき、誠にありがとうございます。</p> <p>本日の会議では、いじめについて、市長から直接ご意見を賜り、それらを踏まえ教育委員会としても十分協議し、進めてまいりたいと思います。様々な教育課題に柔軟に対応していくには、教育委員会と市長部局関係各課との連携が必要不可欠であると考えています。この総合教育会議を通して、市長と教育委員会との更なる意思疎通を図り、今後の教育行政の推進を図ってまいりたいと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。</p>
事務局	<p>それでは、議事に入りたいと存じます。議事進行につきましては、坂戸市総合教育会議設置要領第4条第1項の規定により、石川市長にお願いしたいと存じます。よろしくお願いいたします。</p>
市長	<p>それでは、次第に沿って進めてまいりますので、皆様の御協力をよろしくお願いいたします。はじめに、次第3協議事項(1)いじめについて、事務局より説明をお願いいたします。</p>
事務局	<p>坂戸市のいじめ問題への取組及び課題について説明いたします。</p> <p>まず取組でございます。坂戸市教育委員会といたしましては、学校を対象にした取組として、各学期に1回のいじめ調査、また、各学校の代表者からなるいじめ不登校対策委員会を年5回実施して、情報共有と事例研修を行っております。他にも、担当指導主事が各学校を訪問する生徒指導・教育相談担当者訪問を行い、個別の指導を行っております。教育委員会の取組としては、今年度より新規事業として、法律相談を行っております。令和4年5月から契約開始となっております。</p>

6月20日までの間に6件の相談を行いました。内訳としては、いじめ問題1件、PTA関係1件、学校経営2件、研修依頼2件です。また、従来から、教育センターによる教育相談活動を行っており、それに伴って、教育センターと学校の教育相談体制の充実に努めております。他に、他機関との連携を図るため、年2回のいじめ問題対策連絡協議会を開催しております。

次に、各学校では、校内での情報共有に努め、組織的に対応できるよう体制を整えております。併せて、中学校区でも情報を共有して、小中にまたがるいじめの未然防止に努めるとともに、関係機関との連携も行っております。また、校内研修では、事例研修などを通じて、いじめ等の防止に関する取組について研修を行うとともに、その体制の見直しを行っております。

また、児童生徒への取組としては、各学校において学校生活アンケートを年3回以上実施して、状況把握に努めております。他にも、スマートフォン利用に関するアンケートなども実施して、ネットいじめ等の把握にも努めております。アンケート以外にも、面談やチャンス相談の実施、生活記録などを通じた児童生徒との日常的なやり取りの中でいじめの発見に努めております。さらに、予防策として、道徳や特別活動による児童生徒の豊かな心づくりを実践するとともに、ネットトラブルへの対応の講習会を行っております。

最後に、保護者への対応ですが、意識啓発に努めるとともに、必要に応じて情報共有を図り、いじめの早期発見にご協力いただいております。いじめに関する課題としては、いじめにあってしまった児童生徒の心のケアといじめを生まない集団づくりをいかに進めていくか、今後より良い対応を行っていくために、研究を進めてまいります。

資料として、いじめの認知件数の推移について「国」「県」「坂戸市」のそれぞれについて平成29年からのものをお示ししてあります。平成30年の坂戸市の認知件数が多いのは、平成30年3月26日付け文部科学省通知をもとに、認知にあたっては、「継続性」「集団性」「一方的」などの限定的な解釈をせず、広く認知するよう市内に周知徹底したところ、一時的に認知件数が上昇したものです。その後、コロナによる臨時休校の影響で令和2年度はやや件数が少なくなっております。令和4年6月1日現在、未解消のいじめは75件で、いじめ解消に向けた対応を継続するとともに、いじめが終息後3か月の確認を行っている状況でございます。令和3年度のいじめの件数や態様については、令和3年度第3回坂戸市いじめ等の防止に関する調査をご覧ください。小中学校の学年ごとに件数を示しております。また、小中別の解消率も示しております。未解消のいじめの件数が先ほ

	<p>どの報告と違うのは、基準日が異なるためです。いじめの態様としては、小中ともに「冷やかしやからかい、悪口や脅し文句、いやなことを言われる」が多く、これは毎年同じ傾向です。説明は以上です。</p>
市長	<p>いじめについて相談があった時に、学校の先生は、どのような対応をしていますか。</p>
事務局	<p>いじめについて、教員に相談があった時は、教員はしっかりと内容を聞き、その子どもの心の痛みに寄り添って相談に乗ることが最初に行うこととなります。その後、その情報を関係する職員と共有し、相手方の子どもや周囲の子どもたちに、確認を行った上でそのケースに合った指導を行っていく流れでございます。</p>
市長	<p>直近の1年間で、小中学校でどのくらいのいじめ相談がありましたか。</p>
事務局	<p>令和3年度第3回坂戸市いじめ等の防止に関する調査において、小学校は270件、中学校は65件の認知件数であります。</p>
松井委員	<p>いじめについては、総合教育会議で以前も協議したことがあります。いじめに関連する大きな事件があった時に、学校がそのいじめを認知していなかった、また、学校から教育委員会へ報告がされていなかったケースがあります。とても残念な気持ちになります。学校として、教育委員会として、しっかり対応できるようにすることが大切です。</p>
市長	<p>子どもが先生にいじめの相談をした時には、先生はしっかり子どもの話を聞いてもらいたい。</p> <p>いじめている方は、いじめている感覚がないです。しかし、いじめられた方は、一生覚えています。</p>
松井委員	<p>いじめに対しては、教育委員会、学校、児童生徒、保護者それぞれの取組があります。これらの取組を継続していくことが大切であります。</p>
小川教育長職務代理者	<p>いじめに対しては、各学校の担任の先生だけでなく、学年主任の先生や他の先生も情報を共有して、学校として、組織として対応していくことが重要であります。</p>

<p>蓼沼委員</p>	<p>いじめの問題は、いろいろな要素がありますので、組織として解決できる体制づくりが必要ではないかと思います。</p>
<p>小川教育長職務代理者</p>	<p>1年に何回か学校でアンケートを行っているため、アンケートの中でいじめについて、記入があった場合は、担任が個別に話を聞いて対応できると思います。</p>
<p>太田教育部長</p>	<p>学校のアンケートについては、記名式のため、誰のものか分かります。担任だけでなく、複数の職員で確認し、本人から話を聞いて内容の確認を行っています。</p>
<p>市長</p>	<p>いじめられた子が学校の先生に相談すると、またいじめられるということがありますか。</p>
<p>松井委員</p>	<p>あり得ることだと思います。先生に言ったことにより、さらにいじめられることがあります。そのような事にならないように、徹底的に守る姿勢を貫き通すことが重要であります。</p>
<p>市長</p>	<p>先生が守ってくれていることを子どもが分かってくれば、こんなにうれしいことはないはずです。</p>
<p>毛利委員</p>	<p>親と子ども、友達同士、先生と子どものコミュニケーション不足、ゲームやSNSの利用など相手と直接話をできない子どもが増えていると思います。</p>
<p>市長</p>	<p>そのような子どもの話を先生は、上手に聞いていただきたいと思います。子どもは、話を聞いてもらうだけで安心します。</p>
<p>市長</p>	<p>ほかはないようでしたら、以上で終了したいと思います。いかがでしょうか。 (異議なしの声)</p>
<p>市長</p>	<p>御協議いただきましてありがとうございました。 今後も本日の協議内容を踏まえ、教育施策を進めていただきますようよろしくお願いいたします。</p>
<p>事務局</p>	<p>続きまして、次第4、その他についてですが、協議事項以外で御意</p>

事務局	見等を含め何かございましたら、お願いいたします。 (なし) ないようでしたら、以上をもちまして、令和4年度第1回坂戸市総合教育会議を閉会とさせていただきます。ありがとうございました。
-----	---